

名前：

最近全世界的にインターネットが広がっています。むかしにくらべてみたら、本当にそうぞう以上のことがげんじつでできるようになりしました。我々はどこでもパソコンだけあればインターネットにつながっているものをけんさくすることができます。さらにインターネット上ではかぎりないむげんなじょうほうを知ることができます。だから「もう新聞や雑誌はいらない。」と思っている人もふえていきます。だが、私はそう思いません。私が新聞や雑誌が必要だと思っている理由は次のようです。

まず一番目に新聞と雑誌のべんりせいです。ネットを使おうとしたらパソコンがインターネットを使うためのいろんなきかいが必要です。そのきかいたちはもってあるくのもおもしろいし、もし家を出るときにもつのを忘れたらかおうとしてもかうにはすごくお金がかか、てながながえられないんです。だが新聞や雑誌などはもちあるくにも楽くだし、必要

なときにすぐか、て見ることもできます。

二番目は新聞や雑誌がもっているせんもんせいです。たしかにインターネットはすごく多いじょうほうをもっています。それをいいがえると、そのじょうほうをけんさくする人の能力によってじょうほうをみえるがみられないかになるんです。人がどんだけさがしてみたいと思っていることがあってけんさくするほうほうとが、どこのサイトにあるかをわからなかったらそのじょうほうはないものと同じなんです。その反面、新聞や雑誌などはすぐ自分がきょうみをもっているぶんのせんもんてきなじょうほうをすぐさがしてみることができます。

私はこの二つのことだけでも十分まだまだ新聞や雑誌は必要だと思います。これからもこの二つのものはインターネットとともに人々のじょうしきやきょうようによろしくやくにたっていくと思っています。

ありがとうございました。